

# 虐待、非行…大人の役割は

## 中區で 合唱やトークショー



トークショーの前に、熱い歌声を届けた地球組の合唱—中區榮の区役所ホールで

子どもたちを支える大人の役割について考えるイベント「共に生きる」(中日新聞社後援)が四日、中區榮の区役所ホールで開かれた。

虐待などで安心して居場所のない子どもたちを支援するNPO法人子どもセンター「バオ」が主催。約二百人が参加した。障害の有無や国籍などの垣

根を越えて活動する愛知の青少年少女合唱団「地球組」の八十人が、「愛をありがとろ」「ピリプ」を熱唱、来場者は涙を流して聞き入った。

トークショーには、タレントのつボイノリオさん、矢野きよ実さん、地球組代表の池田則浩さん、バオ代表の弁護士、多田元さんが出演。相次ぐ虐待や少

年非行に対し、大人が共感し、付き合っている。今、皆さんにも責任が何かできるかについて「一歩勇気を出して、周りの子どもたちから近所で起きる虐待や子どもたちの成長に場を語り掛けた。」